

資料 4

令和 6 年度岡山県計画（医療分）の 事後評価について

1

（1）令和 6 年度実施事業費について

合計 66 事業 2,114,509 千円

事業区分	事業数	事業費
区分 1 - 1 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備	9	1,176,485 千円
区分 1 - 2 地域医療構想の達成に向けた病床数又は病床の機能の変更	1	251,256 千円
区分 2 居宅等における医療の提供	16	51,196 千円
区分 4 医療従事者の確保	39	610,963 千円
区分 6 勤務医の労働時間短縮に向けた体制の整備	1	24,609 千円

2

(2) 令和6年度事業実績例【区分1-1】

- ・病床機能分化・連携促進のための基盤整備事業
- ・医療介護連携体制整備事業
- ・医療介護多職種連携体制整備事業
- ・地域医療構想調整会議活性化事業
- ・助産所等施設設備整備事業

ほか 4事業
(計 9事業 1,176,485千円)

3

(2) 令和6年度事業実績例【区分1-1】

No.1 病床機能分化・連携促進のための基盤整備事業

＜実施主体＞ 医療機関 ＜実績額＞ 1,126,274千円

＜事業概要＞

急性期病床から回復期病床への転換など、地域医療構想の達成に向けた病床の機能分化及び連携の促進を図るために、医療機関が地域医療構想調整会議で合意を得て実施する施設整備に対して補助を行う。

＜アウトプット指標（実績）＞

対象医療機関数：6 医療機関
(玉野医療センター、倉敷記念病院、水島中央病院、
金田病院、伊木診療所、津山中央病院)

＜アウトカム指標（実績）＞

回復期病床数：4,528 床 (R6)

4

(3) 令和6年度事業実績例【区分1-2】

No.10 単独支援給付金支給事業

＜実施主体＞ 医療機関 ＜実績額＞ 251,256千円

＜事業概要＞

医療機関が、地域の関係者間の合意の上、地域医療構想に即した病床機能再編の実施に伴い、減少する病床数に応じた給付金を支給する。

＜アウトプット指標（実績）＞

対象医療機関数：4 医療機関

（倉敷記念病院、玉野三井病院、中谷外科病院、伊木診療所）

＜アウトカム指標（実績）＞

再編を行う医療機関の病床機能ごとの病床数

急性期：153 床 → 40 床（▲113 床）

回復期：50 床 → 148床（98 床）

慢性期：153 床 → 11 床（▲142 床）

5

(4) 令和6年度事業実績例【区分2】

- ・かかりつけ医認定事業
- ・小児等在宅医療連携拠点事業
- ・糖尿病等の生活習慣病に係る医療連携体制の推進に関する事業
- ・オンライン診療による中山間・島しょ部などの医療過疎地域における医療確保事業
- ・備蓄医薬品の情報共有と地域（薬局）フォーミュラの策定事業

ほか 11事業
（計 16事業 51,196千円）

6

(4) 令和6年度事業実績例【区分2】

No.16 小児等在宅医療連携拠点事業

＜実施主体＞ 県

＜事業規模＞ 7,855 千円

＜事業概要＞

医療的ケア児を始めとする小児等の在宅療養支援の推進のため、医療・保健・福祉・教育・介護等の関係機関と連携し、地域で在宅療養を支える体制整備を図る。また、小児の医療的ケアの手技の統一に向けて手順書を作成する。

＜アウトプット指標（実績）＞

支援者研修：5 回（80名）

連携会議：3 回（40名）

＜アウトカム指標（実績）＞

医療型短期入所施設利用者数（小児）：1,557人（R6）

7

(5) 令和6年度事業実績例【区分4】

- ・女性医師復職支援事業
- ・救急勤務医支援事業
- ・感染管理・疫学専門家養成研修事業
- ・看護職員の資質向上支援事業
- ・高齢者施設における急変時等相談対応窓口事業

ほか 34事業
(計 39事業 610,963千円)

8

(5) 令和6年度事業実績例【区分4】

No.58 感染管理・疫学専門家養成研修事業

＜実施主体＞ 県 ＜実績額＞ 3,981 千円

＜事業概要＞

新興感染症などの未知のウイルスに対する対応方法を学ぶ研修カリキュラムを策定した上で、感染管理や疫学の専門家又は専門家を目指す医療従事者を対象として研修を実施する。

＜アウトプット指標（実績）＞
専門研修の受講者数：48 名

＜アウトカム指標（実績）＞
岡山県クラスター対策班（OCIT）専門家登録者数：83 名（R6）

9

(6) 令和6年度事業実績例【区分6】

No.66 医療勤務環境改善体制整備・医師派遣等推進事業

＜実施主体＞ 医療機関 ＜実績額＞ 24,609 千円

＜事業概要＞

長時間労働医師が所属し、地域において重要な役割を担う医療機関の医師の時間外・休日労働時間を短縮すること及び地域医療提供体制を確保するため、大学病院等が行う医師派遣に係る取組を支援する。

また、臨床研修医や専攻医の教育に基幹的な役割を果たす医療機関が、当該教育・研修の質を確保する観点から一体的かつ効果的に行う勤務環境改善に資する取組について、ICT導入等に係る経費を補助する。

＜アウトプット指標（実績）＞
長時間労働医師の休日・時間外労働時間短縮のための医師派遣数：21 人

＜アウトカム指標（代替指標）＞
派遣受入機関の事業終了時における超過勤務時間 80 時間超えの人数：20 名

10

＜その他＞

資料 4 関係の資料について

【資料 5】 令和 6 年度岡山県計画に関する事後評価（案）